

つきあかり
素足のスア
残影
妈妈
あしあとステッチ

第10回

日本

映画大学

卒業制作

上映会

映画を知り、
人間を知る。
4年間の集大成。

[会場] イオンシネマ新百合ヶ丘 入場無料

主催 | 日本映画大学 お問い合わせ | chiiki@eiga.ac.jp

www.eiga.ac.jp/sotsusei

2024
2.10
SAT

本学の卒業制作(ドラマ/ドキュメンタリー)は、
企画・脚本・キャスティング・ロケハン・リハーサル・撮影・ポストプロダクションなど、
制作の過程で数々の困難や失敗を経験しながら、学生主体で約1年かけて完成させたものです。
10年目となる今年度はドラマ2本・ドキュメンタリー3本の映画が完成しました。
予告編などの制作も学生によるものです。
映画を知り、人間を知る。4年間の集大成をぜひ劇場(スクリーン)で!
学生スタッフ一同、皆さまのご来場をお待ちしております。

第10回 日本映画大学 卒業制作上映会

2.10 [土]

上映プログラム

12:20 開場・入場整理券配付 / 12:50 開映(終了17:00予定) / 全席自由席・入れ替えなし・入退場自由



12:50 | あしあとステッチ

[ドキュメンタリー/35min/DCP]

神奈川県の日映画大学4年生の佐々木瑠七は、幼少期から父親の不在による孤独感を抱えていた。父、田島貴博は大分県大分市で年商50億円の建設会社を経営していた。仕事で忙しく家にあまり帰ってこなかったため、瑠七は父に対する記憶があまりない。しかし、2021年、食事に指定暴力団員が参加していたことが発覚し、会社は突然倒産、家族はバラバラになった。瑠七は事件の真相を知るため、そして父のことを知るために家族と向き合うドキュメンタリーを撮り始める。



13:50 | つきあかり

[ドラマ/25min/DCP]

東京のパレエ団でプリマを務める30歳のあかり。亡くなった父の葬儀以来、2年ぶりに帰省すると、母の様子がおかしい。病院で検査を受けると中程度のアルツハイマー型認知症だった。母を独りにはしておけない。パレエ団に「必ず合流する」と伝え、しばらく実家で暮らすことを決めるが、母の症状は想像を超えて早く、深く進行していく。誰もが当事者になりうる介護の問題を通して、母と娘の深い愛情を描く。



14:30 | 妈妈

[ドキュメンタリー/53min/DCP]

中国内モンゴル自治区赤峰市に暖かい5人の家族がいる。娘の3人は、小学六年生の許美琪、次女は小学四年生の許靈心、三女は小学一年生の許紫衣、3歳の頃に自閉症が判明した。タイトルのママは中国語で「母親」の意味だ。柳黎はビジネス学院長と花屋の経営者。妻、三人娘の『ママ』として日々を追われている。柳黎は「自分の人生を生きたい」と思い、中学生からの夢であった花屋を開くことを決意する。彼女は、家族と夢の両立を果たすことができるだろうか。



15:40 | 素足のスア

[ドラマ/31min/DCP]

軽音部に所属している高校2年長嶺スア。ある日、同級生からいじめを受けているスアの楽譜が汚されてしまう。落ち込んでいるスアは学校の屋上で定時制に通う相馬光輝に出会う。光輝はジッポライターを取り出すと、汚されたスアの楽譜に火をつけて、一言。「嫌なものは全部燃やしちまえばいい」。スアはその瞬間から光輝を「神」と崇拝し、学校生活を送るようになる。しかし光輝が中学時代、いじめの加害者だったとスアは知らない。



16:25 | 残影

[ドキュメンタリー/31min/DCP]

中国浙江省温州市にある碧連という小さい村。徐美欽(86歳)は40年あまり屋外上映に携わり、1999年に引退した。徐美欽が引退した後も、長男の徐建勇(57歳)が後を継いで野外上映の映写を続けてきた。徐建勇は慣れた手つきでテキパキと幕を上げ、プロジェクターを設置し、村の通りが映画館に変貌する。彼は中国の民話やカンフー、戦争映画を上映し、国と共産党を宣伝する。父子二代、あわせて60年を超える上映経験を通して、彼らにとって映画とは何か? 様々な問いを投げかける。

[会場] イオンシネマ新百合ヶ丘 **入場無料**

小田急線 新百合ヶ丘駅 南口下車すぐ 川崎市麻生区上麻生1-19-1 イオンスタイル新百合ヶ丘6F



www.eiga.ac.jp/sotsusei

日本映画大学 卒業制作上映会 WEBサイト



上映会Facebookページ



予告編・メイキング

ご鑑賞には入場整理券が必要となります
6Fエレベーター前の上映会受付へお越しください

※再入場の際は、入場整理券が必要となります ※座席の指定はございません ※初回開場時、ゲート前で整列入場にご協力下さい ※満席時は入場をお断り致しますので予めご了承下さい。また上映中の入場をお断りする場合がございます ※上映時間が前後する場合があります。予めご了承下さい ※ご不明な点は、以下お問い合わせ先へ、当日はスタッフへお尋ね下さい

主催 | 日本映画大学 お問い合わせ | 卒業制作上映会事務局 chiiki@eiga.ac.jp